

別紙様式 1

令和4年度 指定管理者運営状況点検・評価シート

対象施設名	徳島県立神山森林公園イルローザの森	施設所在地	名西郡神山町阿野字大地459-1
指定管理者名	徳島中央森林組合	指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日
施設所管課	スマート林業課	【連絡先】	088-621-2459

1 施設の概要

設置年月日	平成元年7月29日（平成11年3月25日 東龍王地区を追加）
設置目的	県民に保健休養の場を提供するとともに、森林及び林業に対する県民の理解を深める
施設内容	公園敷地281.13ha 森林学習館、レストハウス、炊飯所など計38施設
利用料金等	無料
開館日・休館日等	12月28日から1月4日まで

2 指定管理者の業務

指定管理者の業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・徳島県立神山森林公園の施設の運営業務（受付案内業務、イベントの実施、自主事業の実施、利用拡大のための啓発活動） ・施設の維持管理業務（清掃業務、修繕業務、設備運転管理等業務、展示物及び遊具施設等常駐メンテナンス業務、警備業務、芝生管理、樹木管理、園地・林地管理、遊歩道、管理道及び林道の管理）
------------	--

3 施設の管理体制

管理体制	事務等職員 3名 作業職員 7名 計 10名
	<pre> graph TD A[総括管理責任者：専務理事（兼任）] --- B[事務管理責任者（兼任）] B --- C[公園所長] B --- D[現場責任者] B --- E[事務員] C --- F[常勤作業員 7名 [園地管理、清掃業務]] D --- F E --- F subgraph "（事務等・専任）" C D E end </pre>

4 施設の利用状況

利用者数 (人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	R4年度		32,508	17,808	6,706	4,140	5,318	8,218	8,908	13,508	5,697	4,201	5,202	30,528
前年度		31,348	17,241	6,618	4,407	5,223	8,119	8,811	14,556	7,429	4,407	4,431	29,033	141,623
前々年度		32,606	32,606	7,083	4,261	5,349	7,506	9,557	16,533	7,624	4,226	8,226	31,143	166,720

5 収支の状況

(単位：千円)

項目		令和4年度	令和3年度	令和2年度(前年度)
収入	指定管理料	72,600	72,600	72,600
	事業収入	68	75	100
	その他		0	0
	計	72,668	72,675	72,700
支出	人件費	11,394	10,782	12,797
	管理運営費	57,189	58,273	55,621
	事業費	1,441	822	1,333
	その他	2,712	2,839	2,959
	計	72,736	72,716	72,710
収支		-68	-41	-10

6 コスト削減・サービス向上に関する取組状況

コスト削減の取組	<ul style="list-style-type: none"> ①園内施設修繕の直営化（可能な限り園内施設の修繕は職員で実施） ②省エネルギー・省資源化による光熱費削減への取組み <ul style="list-style-type: none"> ・緑のカーテンを継続して実施。事務室における夏場のエアコンの使用実績はない。 ・園内の照明をLED電球に交換することによる省エネルギーへの取組みを実施。 ③コピー・印刷用紙の節約による事務費の削減
サービス向上の取組	<ul style="list-style-type: none"> ①年間を通じた多彩な事業の開催（土・日・祝日の開催） ②年間を通して行われる各種教室の参加者に、各教室等毎にポイントを付与し、参加者がそのポイントを貯めることにより記念品を贈呈する「イベントポイント制度」を導入し、利用促進とリピーターの確保を図っている。 ③人気イベントは開催回数を増やして対応している。 ④ドングリ、松ボックリ等を拾いたい等の要望に応じて、現場を案内している。 ⑤紅葉祭り時には、来園者向けに案内所テントを出して見所を紹介している。 ⑥トイレにセンサーライトを設置している。（見晴らし広場、展望広場、ファミリー広場女子トイレ） ⑦スマートフォンで樹木が検索できるQRコード付き樹木プレートに更新した。 ⑧ドングリマップを作成し園内各掲示板に表示した。 ⑨徳島おもちゃ美術館と連携した「木とのふれあい」をPR。 ⑩ロードバイク愛好者向けに林道東龍王山線」のPRをおこなう。

7 自主事業の取組状況

自主事業取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ○約3,000本の桜が咲き誇る時期に例年開催のさくら祭りは、新型コロナのため中止。 ○国民の休日「みどりの日」を記念して新緑の美しい季節に開催するみどりの感謝祭は、新型コロナのため中止。 ○「神山森林公園紅葉祭り」は、新型コロナのため中止となった。 例年、地元特産品などの販売やウォーキングイベントなどの主催事業などと組み合わせて多くの来場者を獲得していたが、今年度は開催中止のため来園者は減少している。 ○ネーミングライツ契約者である（株）イルローザと連携しスイーツ・パンの出店販売を定期的で開催する。 ○来園の少ない20代から30代の年齢層の来園を促進策として「森林フリーマーケット」の定期的開催を検討。
----------	---

8 管理運営業務に係る点検・評価

項 目	評 価	点 検 結 果
①利用者ニーズの把握・分析と利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズの把握 ・利用者ニーズへの対応 ・施設の利用促進 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・職員一人一人が1日最低3人の来園者から直接意見や要望を聴取する「1日3人ふれあい運動」及び「全ての来園者にあいさつ運動」の実施により、利用者のニーズの把握に努め、可能な限りイベント等に反映させている。 ・イベントポイント制度等の導入によりリピーターの確保に努めている。 ・スマートフォンで樹木が検索できるQRコード付き樹木プレートに更新した。 ・ドングリマップを作成し園内各掲示板に表示した。 ・男子トイレにサンタリーボックスを設置した。
②自主事業 <ul style="list-style-type: none"> ・計画した自主事業の実施 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・計画書に基づいた自主事業を予定していたが、新型コロナ対策のため中止となったが、引き続き地元団体等と連携を図っている。
③適正な維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ・施設の保守管理・修繕 ・年間作業計画に基づく適正な維持管理 ・県備品等の適正な管理 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・園内の施設については、直営により速やかに、かつ細やかな修繕が行われており、少ないコストで多くの箇所の修繕が実施されている。 ・園地管理については、樹木・草花・芝生の手入れが行き届き、来園者からの好評な声が多数寄せられている。 ・課題として、イノシシ被害の効果的対策が望まれる。
④収支計画 <ul style="list-style-type: none"> ・収支計画の達成状況 ・コスト削減の状況 ・外部委託の状況 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・修繕等を直営で行い、コスト削減を図っている。 ・電気料金の値上がり等により光熱水費が増えているが、LED電球の使用や緑のカーテンにより空調を使わずにすんだことなどで費用の抑制を図っている。
⑤管理運営体制等 <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営業務計画書 ・職員の配置、研修計画 ・諸規程の整備 ・利用料金の徴収、減免 ・モニタリングの実施状況 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営業務計画書に基づき、適正に実施されている。 ・「1日3人ふれあい運動」において、来園者から聴取した内容も反映したセルフモニタリングが提出されている。
⑥職員体制 <ul style="list-style-type: none"> ・職員の労働条件 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書に示された労働条件を満たす勤務ができている。
⑦地域への貢献 <ul style="list-style-type: none"> ・地元雇用の状況 ・地元企業への業務委託 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の多くは地元雇用である。 ・年間を通じて開催されている教室の講師として地元企業に依頼をして、連携協力を図っており、あわせて地元企業のPRをしている。
⑧地域との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・地元団体等との連携 	S	<ul style="list-style-type: none"> ・年間をととした自主事業（さくら祭り、みどりの感謝祭など）の際には、地元団体等と実行委員会を組織し、地元特産品や地元農産物を販売するなど積極的に連携を図っているが、令和4年度は、新型コロナ対策のため実施出来ていない。(R5は、開催を予定している) ・地区の学校行事や課外授業などに使用されている。
⑨安全管理 <ul style="list-style-type: none"> ・安全管理体制、事故防止体制 ・災害等発生時の対応体制 ・マニュアルの整備、職員教育 ・個人情報保護への適正対応 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・公園内の遊具等は定期的に巡回・点検し、早急に修理を行っている。 ・台風等の災害発生時には、状況確認や危険箇所への立入禁止等の対応を早急に行っている。 ・防災マニュアルの職員への徹底を図っている。 ・新型コロナ対策として、消毒液の常備、飛沫防止用シールド設置。

項 目	評 価	点 検 結 果
⑩環境への配慮 ・環境対策の状況	A	<ul style="list-style-type: none"> ・園地管理に利用するチェーンソーオイルは環境に優しい成分のものを最小限の利用に努め、環境への負荷を抑制している。 ・園地管理などに使う自動車など、アイドリングストップの徹底をはかっている。 ・東龍王地区の山野草の繁殖地では歩道周辺の草刈りを一部制限し、来園者を楽しんでいただくと共に、山野草の保護も行っている。 ・豚熱の感染防止のため消毒液を設置した。
⑪その他 ・関係法令の遵守状況 ・情報公開請求への対応体制	A	<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令に基づき、適正に実施されている。 ・情報公開規定を整備している。 ・定期的に職員会議を行い、対応体制を確認している。
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズの把握により、要望に対する対応が積極的に図られ、サービス向上につながっている。また、直営の園地管理により速やかに低コストで補修、管理が行われている。環境への配慮や安全管理等も整っており、適正な運営管理が行われている。

- 〈評価指標〉 S：協定書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
A：概ね協定書の内容とおりの成果があり、適正な管理が行われている。
B：協定書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫や努力が求められる。
C：管理運営が適正に行われたとは認められず、改善を要する。

※ 項目については、事業計画書と整合性をはかる。

9 その他（今後の課題及び対応等）

【課題】

来園者増加

【対応】

- ・人気イベントの開催回数を増やすとともに、新たな自主事業を模索する。
- ・インターネット、新聞、パンフレット（4カ国語対応）を活用した県内外への積極的なPRを続ける。
- ・神山森林公園HPやSNSにより、公園情報の充実とイベント情報の発信を行う。
- ・神山森林公園HPのリニューアル及びSNSによる情報発信を行う。
- ・新たに「森林フリーマーケット」を定期的に開催し、来園の少ない20代から30代の年齢層の来園を促進する。